

令和6年度 高等学校文化連盟全国自然科学専門部 第1回 常任理事会【議事録】

日時 令和6年8月5日(月) 午前9時～午前11時20分

場所 岐阜協立大学 6号館1階6102教室

会議の成立確認 出席予定者：58名 出席：43名 委任状：3名

規定 第3章「会議」第10条により会議成立

次第 開会挨拶(石塚部会長)

議長選出(石塚部会長) ※ 選出にあたっては規則の第10条に定め

資料の訂正箇所の確認

P.2 理事会・総会の時間 9時～11時20分

P.7 3月18～19日 かがわ総合文化祭 下見

P.8 1通常会計 収入の部 3行目 96万にカンマを使い
加盟校41校に変更

P.9 7月26～27日に訂正 かがわ総文祭 「祭」を追加

P.10 あきた総文 2026に修正

<議事>

○ 議案第1号 令和6年度全国自然科学専門部役員承認について ⇒ 承認

○ 議案第2号 令和5年度高校学校文化連盟全国自然科学専門部 事業報告 ⇒ 承認

・Web上での発刊については現在、慎重に発刊を行っている。

写真の存在、賞をもらった論文の掲載など、承諾を得られる準備を進めている。

○ 議案第3号 令和5年度高校学校文化連盟全国自然科学専門部 決算報告 ⇒ 承認

<茨城県理事より説明> 会計監査の報告

● R5年度の予算額はどこにあるのか。 ⇒ このページにはないが、P.7にある

● 旅費が高いのだが、当初の予算からこれくらいを見込んでいたのか。

⇒ かがわ総文祭の準備を手厚くし、下見等に必要となった。

● 今後の総会では、決算書の中にその年度の予算額を明記してほしい。

● 収入が100万程度で、70万弱の支出オーバーがあるのだが、今後この形が続けば、積立金を切り崩していくことになる。事務局としての今後の見積もりについて ⇒
事務局の移転後は、切り詰めて改善していく予定です。

● 旅費や通信費など高騰することが予想され、今後の総合文化祭運営のためできるだけ、無駄のない運営をお願いしたい。

○ 議案第4号 令和6年度高等学校文化連盟全国自然科学専門部 事業計画(案)

⇒ 承認 (案)を外す

○ 議案第5号 令和6年度高等学校文化連盟全国自然科学専門部 予算(案)

⇒ 承認 (案)を外す

○ 議案第6号 第48回全国高等学校総合文化祭（ぎふ総文2024）（佐藤会長 棚橋事務局長）

- ・全日程の参加についての確認（最終日の閉会式終了まで）
- ・参加人数の確認（発表校生徒2名、観覧生徒1名、引率教員1名）
- ・自然科学部門 物理分野・・・ 名前の部門が多い部分を変更
- ・冊子は、紙からデータでの提示に変えた。
- ・連絡はオープンチャットを利用して行った。
- ・データの提出時に間違いがあると修正版を何度も提出することになるので、今後の大会では、申込時に内容の間違いがないようにお願いします。
- ・巡検については、希望が偏っており、日曜日に無理をお願いして巡検先にしてもらっている都合上、希望に添えない部分に関しては、理解をお願いしたい。

○ 議案第7号 第49回全国高等学校総合文化祭（かがわ総文祭2025）：別紙 ⇒ 承認

〔説明〕 大熊会長 石井代表委員

- ・会場の説明（1・2日目の会場は香川大学、3日目（月）高松中央高校の体育館）
- ・参加要項、チラシなどの紹介
- ・日程：令和7年7月26日～28日開催
- ・発表1件につき、発表者2名、観覧者1名、引率者1名←追記
- ・P.3 巡検：大人数が入る施設がなく40人×20コースの形で考えている。
- ・会議の日程は例年通り（金曜日：香川大学、月曜日：高松中央高校）

● 同一校から発表2本の場合は、引率者1名ですか。

⇒ 会場等も異なる可能性があり、引率者は発表数と同じ（2名）でよい。
また、2本発表でも1名の引率者の高校もあります。

○ 議案第8号 第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文2026） ⇒ 承認

〔説明〕 下橋会長 牧野代表委員

- ・会場の説明 ※4か所での実施を考えている（徒歩7分くらいの場所にある）
- ・発表者2名 ※会場が狭いので観覧者は認めない。
- ・巡検箇所を現在10～15箇所を検討中
気候や、熊の問題のため、屋外の研修を少なくし、屋内を中心に実施予定
- ・P.3 ポスターの規格もこの後の議論により変更の可能性あり、
- ・持続可能な大会となるように規模の変更をすすめ、実施していきたい。

● P.3の(2)ウ、の質疑応答の時間について

⇒ ぎふ大会、かがわ大会実施要項・内容を参考に検討してきます。

○ 議案第9号 事前審査論文の様式について ⇒ 承認

- ひな形の配布については、Microsoft365では、書式が壊れる可能性があり、その部分には注意が必要だと思う。

<確認> 審査規定について [確認：別冊4] 審査規程および表彰規程等について

<検討事項>

〔今後の検討事項1〕 ポスター発表部門の貼り付け領域について 今後、アンケートを実施

〔今後の検討事項2〕 研究発表の発表時間について

- ・参加校の増加と、教員の勤務時間、生徒の健康管理、負担の削減のため、事務局では、発表時間を10分に変更する方向で進めていきたい。

※ 香川県の見解

発表時間については、10分に変更できれば、生徒の健康に配慮できるので、今後、専門部を中心に検討していただき、変更できるならしたい。ポスターについては、会場の都合もあるため、今後検討させてもらいたい。

<その他> 別紙2について福島からの提案

- 1 議事録の公開 理由：部活動の出場が条件なのに、他の関係から出場されている。それを全加盟校が確認するために議事録の周知、公開が必要。
- 2 論文作成の規定
- 3 論文の提出時期について 開催県から参加校に提示する実施要項の期日についてもう少し早く提示してもらい、事務局提出のための日数の確保をお願いしたい。
- 4 評価の講評、点数の開示 ⇒ 生徒へ配慮する意味からも点数の開示については、実施しない方向で考えている。全国総合文化祭の目的は、生徒の研鑽と交流であることをもう一度確認したい。
⇒ いただいた意見については、今後、事務局で検討し、改めて連絡したい。

< 確認事項（各県理事にお願いしたいこと） >

- ★ 「かがわ大会」での発表時間を10分に変更することを各県の参加校に周知する。
- ★ ポスターの大きさについては、8月末に「かがわ大会」の方向性を決定するので、その内容を各県の参加校に周知する。
- ★ ポスターの大きさの変更については、各県の意見を集約したいのでアンケートを取る。8月末をめどに回答。
- ★ 活動の記録集原稿データの提出 12月13日までに常任委員委提出（詳細は要項参照）
- ★ 円滑な全国総文祭大会運営のために出場校に以下の内容を周知。
 - ① 出場人数の確認（特に引率者1名であること。秋田大会は、観覧者なしになること）
 - ② 申し込み段階での間違いのない記入のお願いと、提出書類の内容確認。
 - ③ 巡検を含め大会の全日程参加の確認。